

このたび、広島大学は高分子合成化学研究分野において、広島大学における「優れた大学教員の確保・育成のための方針～若手教員が安心して活躍する大学に～」に基づき雇用する教員1名（教授）を国際公募します。

広島大学は、メンター教員の配置等により教員が自立して研究活動を行うことのできる環境を整備しています。

広島大学の理念，長期ビジョン，中期目標（<https://www.hiroshima-u.ac.jp/about>）にご賛同いただき，広島大学の教育研究を背負ってご活躍いただける意欲のある方をお待ちしております。

広島大学長 越智光夫

広島大学の人事制度改革については，以下の URL 先をご覧ください。

<https://www.hiroshima-u.ac.jp/employment/kyoinkobo>



2025 年 7 月 30 日

関 係 各 位

広島大学大学院先進理工系科学研究科長
茶谷 直人（公印省略）

教員の公募について（依頼）

拝啓 時下ますます御清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、この度本研究科では、下記の要領で教員を公募することとなりました。

つきましては、関係者各位へ周知いただくとともに、適任者の推薦及び応募についてよろしくお取り計らい願います。

敬具

記

1. 所 属（配 属）
広島大学学術院（大学院先進理工系科学研究科）
2. 勤務地
東広島キャンパス 東広島市鏡山 1-3-1 その他大学が定める就業場所
3. 職 名 ・ 人 員
教授 1 名
4. 採用予定年月日
2026 年 4 月 1 日以降できるだけ早い時期
5. 従事する予定業務
(雇入れ直後)
 - (1) 「6. 専門分野」の研究に関すること。
 - (2) 「7. 担当予定科目」における授業及び大学院生・学部生への指導に関すること。
 - (3) 全学及び研究科，学部，センター等における管理運営に関すること（各種会議への参加，各種委員会委員としての活動等）。
 - (4) 入学者選抜に関すること（試験監督，問題作成，採点，面接員等）。
 - (5) その他，教育研究等組織の長が指示する業務。
(変更の範囲)
大学が定める業務
6. 専門分野
高分子合成化学

7. 担当予定科目

以下の科目を担当することを予定します。

- (1) 教養教育科目：教養ゼミ（日本語）等
- (2) 学部（専門教育科目）：高分子合成化学（日本語），化学実験Ⅰ（日本語）等
- (3) 大学院（博士課程前期）：高分子合成化学論（日本語），Advanced Synthetic Polymer Chemistry（英語），応用化学特別演習 A, B（日本語），応用化学特別研究（日本語），アカデミック・ライティングⅠ（英語）等
- (4) 大学院（博士課程後期）：アカデミック・ライティングⅡ（英語），応用化学特別研究（日本語）等

※ 担当いただく科目は変更又は追加する可能性があります。

8. 応募資格

次の要件をすべて満たす者

- (1) 博士の学位（外国において授与されたこれに相当する学位を含む。）を有すること。
- (2) 博士課程後期の論文指導を担当できること。
- (3) 大学院における博士課程前期・博士課程後期の論文指導経験を有すること。
- (4) 英語による教育・研究指導ができること。

9. 応募書類

- (1) 履歴書（別添様式使用，写真貼付）。過去5年間に広島大学で雇用（TA，RA，研究員等を含む）されたことがある場合は，漏らさず記載してください。
- (2) 研究業績一覧
- (3) 主要な研究業績5点（別刷又はコピー，著書）
- (4) 教育上の主要な業績
- (5) 社会貢献に関わる主要な業績
- (6) 大学等における管理運営に関わる主要な実績
- (7) 最近5年間ににおける外部資金の獲得状況
- (8) 研究・教育に対する抱負と中長期計画（2,000～3,000字）
- (9) ResearcherID または ORCID 情報（様式任意）

※Clarivate Analytics 社または ORCID web ページより取得が可能。

10. 応募期限

2025年9月30日（火）17:00（日本標準時）（必着）

11. 応募書類送付先

電子メール：yooyama@hiroshima-u.ac.jp

広島大学大学院先進理工系科学研究科応用化学プログラム長 大山 陽介

ファイルをクラウドに置き，本文中にリンクを示したメールを送信してください。

※メールの件名は「高分子合成化学教員応募書類」としてください。

※1週間以内に受領メールがない場合には，問い合わせてください。

12. 選考方法

- (1) 書類審査
- (2) 必要に応じて面接を行うことがあります。面接を行う場合は，原則として，英語による模擬授業を行います。ただし，交通費等は支給できませんので，あらかじめ御了承

ください。なお、書類審査通過者に面接を行う場合は、その形式について、別途連絡します。

- (3) 広島大学は、男女共同参画を推進しています。本学は、「男女共同参画社会基本法」の趣旨に則り、業績（研究業績、教育業績、社会貢献等）及び人物の評価において同等と認められた場合は女性を採用します。

13. 勤務形態

- (1) 勤務時間 8:30～17:00（月～金）、休憩時間 12:00～12:45（専門業務型裁量労働制の適用に同意した場合は、1日7時間45分働いたものとみなされます。）
(2) 勤務日は、原則として月曜日から金曜日（祝日を除く。）です。
(3) 休日は、原則として土曜、日曜、祝日となります。

14. 給与等

- (1) 採用となった方には、年俸制（II）（2021年10月施行）が適用されます。
(2) 採用となった方には、本学の規則に基づき、採用に伴う旅費を支給できる場合がありますのでお問い合わせください。

※本学は、競争的研究費や共同研究費などの直接経費から研究者の人件費を支出することにより、確保された財源を研究者自身の処遇改善（給与の上乗せ）や研究環境改善に活用できる仕組みを導入し、研究者が安心して研究に集中できる環境を整備しています。

15. 評価

本学の教員には、採用以降の業務実績について個人評価を行い、その結果を点数化し、処遇へ反映します。

16. 募集者名

国立大学法人広島大学

17. その他

- (1) 試用期間：あり（6月間）
(2) 応募書類により取得する個人情報、採用者の選考及び採用後の人事・給与・福祉関係に必要な手続に利用するものであり、この目的以外で利用又は提供することはありません。なお、採用に至らなかった方の応募書類は、当該採用選考業務終了後、適切な方法にて破棄いたします。
(3) 定年年齢は65歳です。
(4) 広島大学では全ての大学教員は「学術院」に所属し、学部、研究科、研究院、病院などの教育研究組織に配属されます。
(5) 配属された教育研究組織の教育・研究に従事することになりますが、他の教育研究組織の教育・研究、全学事業を担当することもあります。
(6) 広島大学では教員の分野ごとに採用最低基準を定めています。人事選考過程の第一次選考において本基準を適用し、最低基準を満たした方を選考対象といたします。本公募で適用する採用最低基準は以下のURLに掲載しています。
<https://www.hiroshima-u.ac.jp/employment/kyoinkobo/>
(7) 広島大学では本人事以外にも本学の求人情報（研究職、事務職等）を提供しています。配偶者が就業を希望される場合等にご参照ください。

求人情報：<https://www.hiroshima-u.ac.jp/employment>

(8) 広島大学は、2020 年 1 月からキャンパス内全面禁煙となっています。

18. 問い合わせ先

広島大学大学院先進理工系科学研究科 応用化学プログラム 教授 大山 陽介

TEL:082-424-7689 FAX:082-424-5494

E-mail:yooyama@hiroshima-u.ac.jp